



（写真は神戸環境クリエート・ハイブリッド・マルチストーカ炉）

- 本社所在地：兵庫県神戸市兵庫区遠矢浜町4番34号
- 事業概要：産業廃棄物収集運搬業
- 常時使用する従業員：67名
（グループ全体・2025年3月時点）
- 現在の売上高：14億円
（グループ全体・2025年3月期）
- 法人番号：7140001008542
- Web：
<https://www.japan-c-s.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山本宏光

循環型社会の実現に向けて

JCS(ジャパנקリーンサービス)グループは、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の収集運搬及び中間処理業に関わる企業群3社と一般貸切旅客自動車運送事業1社の計4社で構成されます。

この100億円宣言は、単なる売上目標ではなく、「循環型社会」を圧倒的なスピードで実現するための決意表明です。特に深刻化する環境課題への対応として求められる高度処理ニーズに応えるため大規模な成長投資を行い、技術革新と地域連携を強化することで顧客のサステナビリティ経営を強力に支援します。さらに地域社会に安全と安心を提供し、また社員が誇りをもって働けるよう、先進技術を担う人財育成と、業界最高水準の待遇改善を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、グループ売上高として年率24.6%程度の成長を目指します。

グループ企業として、現在の4社に今後M&Aで新規に加わる予定の2社を加えた6社で100億円を目指します。

課題

1. コベックにおける食品残渣廃棄物の集荷拡大
2. PCB汚染物の処理期限の到来
3. 神戸環境クリエートにおける炉の老朽化
4. 医療廃棄物集荷容器焼却に伴う環境負荷過重
5. 最終処理コストの過重負担
6. 一般貸切旅客自動車運送事業の受注先獲得

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

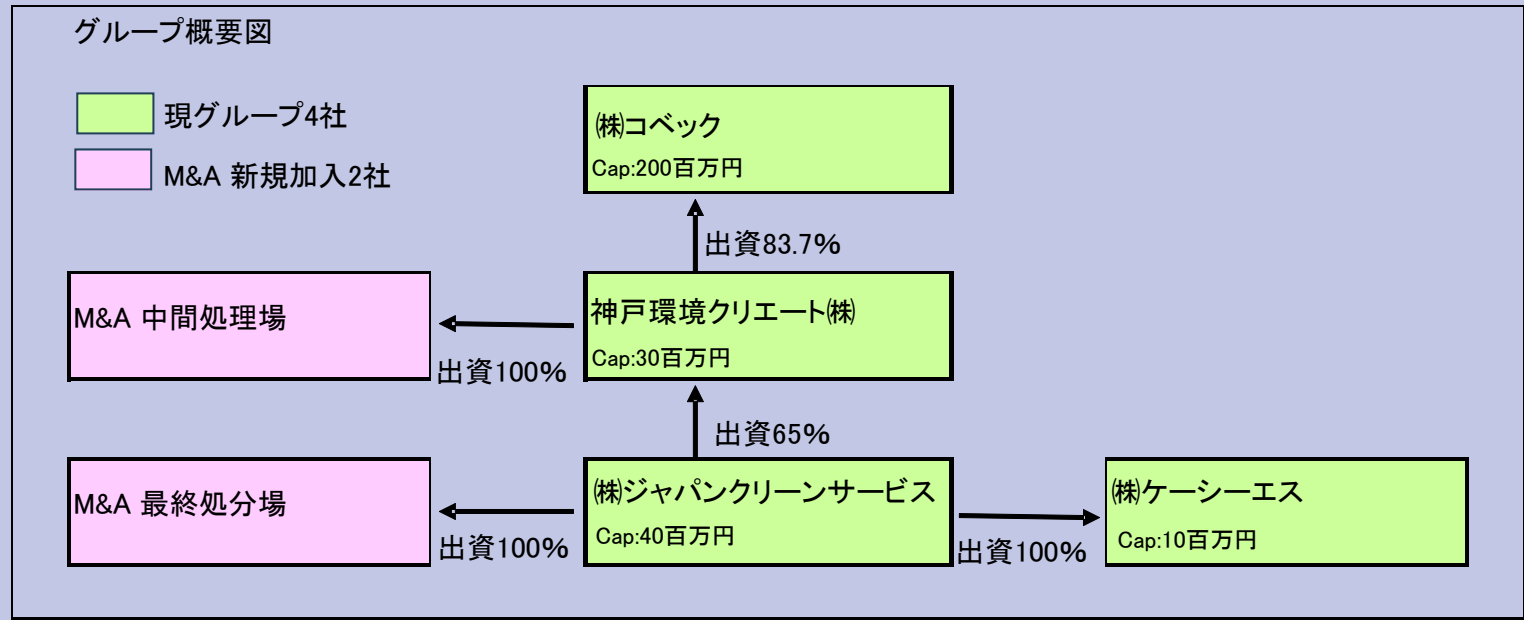
1. コベックにおける採算常軌化とジャパנקリーンサービスへの効果波及
2. 神戸環境クリエートにおける炉の更新
3. 中間処理施設M&Aの実現
4. 最終処分場M&Aの実現
5. 一般貸切旅客自動車運送事業の拡大

実施体制

1. グループ統括プロジェクトチームの創設による事業シナジーの追及
2. グループ計数管理の可視化・多様な資金調達やM&Aを可能とする財務アドバイザーの獲得
3. 神戸環境クリエート研究室を核とした技術革新と新分野の開発

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

グループ概要図と100億円までの歩み



企業名	事業内容	2026年売上高	2035年売上高
株式会社ジャパנקリーンサービス	産業廃棄物の収集運搬	5億円	20億円
神戸環境クリエート(株)	産業廃棄物の中間処理(焼却)	10億円	24億円
株式会社コベック	メタン発酵処理・バイオガス供給	0億円	10億円
株式会社ケーシーエス	貸切ハイヤー	1億円	6億円
M&Aを予定	産業廃棄物の最終処分	0億円	40億円
M&Aを予定	産業廃棄物の中間処理(破碎)	0億円	4億円
合計		16億円	104億円